

2020年度

真和志小学校 家庭学習の手引き(1年生用)

○かていがくしゅうは、^{がっこう}学校でがくしゅうしたことをしっかり^み身につけるためにやります。

○かていがくしゅうは^{じぶん}自分から^{まな}学ぶしゅうかんを^み身につけるためにとても^{たいせつ}大切なものです。

かてい まな かんきょう 家庭を学びの環境に

1. 生活にリズムを！

○早寝・早起き・朝ごはんを心がけましょう。

2. がんばりを見逃さずに！

○子どもの学習に目を向け、必要な声かけや点検をしましょう。
(採点やチェックをお願いします)

3. 勉強時間の確保を！

- 最初は短く、だんだん長く。
- テレビを消して集中できる環境をつくりましょう。
- 30分を目安に学習を進めましょう。
- 音読は、保護者の方が聞いてあげてサインをお願いします。

4. 読書に親しむ！

○一人読書・親子読書・読み聞かせなど、本を読む習慣をつけましょう。

5. 一緒に家事を！

○家族が協力して役割をきめることで、一人一人の存在の大切さに気づきます。

がくしゅう がんばり学習のすすめかた

〈めあて〉

- すすんでがくしゅうすることができるようになろう。
- まいにちつづけよう。

〈しゃほんやがんばりノートのやくそく〉

- 1 ねんせい：ひらがな・カタカナ・こくご・さんすうのふくしゅう。
- 1 にち1 ページいじょうかく。
- 1 マスに1 もじをただしくていねいにかく。
- ならったことをまとめる。
- 「ひとりまなびのてびき」にそったがくしゅうをする。

〈おんどくのやくそく〉

○がくしゅうちゅうのきょうざいぶんをおんどくする。

〈じゅんび〉

- ノート
(こくごノート10マス～15マス)
- えんぴつ(6B～4B)
- あかえんぴつ・あおえんぴつ
- (ものさし・したじき)
- こくごのきょうかしよ

**家庭と学校が協力して
子どもの「学ぶ力」を育てましょう。**